



2012年2月期

第2四半期決算説明会資料

2011年10月24日

株式会社 柿安本店

〈 業績について 〉

1. 2012年2月期 第2四半期決算損益概要
2. 2012年2月期 通期業績予想
3. 2012年2月期 出退店の状況および設備投資について

〈 上期の振り返りと今後について 〉

4. 東日本大震災及び放射性セシウム汚染肉牛発生の影響と対応
5. レストラン事業の業績回復
6. 和菓子事業の業績向上
7. その他 個別施策の進捗について
8. 今後について

〈 業績について 〉

1. 2012年2月期 第2四半期決算 損益概要

(1)2012年2月期第2四半期 決算損益概要

〔第2四半期累計期間〕

(単位:百万円)

	2012年2月期 (実績)		2011年2月期 (実績)				2012年2月期 (11年4月19日時点会社予想)			
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減比(%)	増減額	金額	構成比(%)	増減比(%)	増減額
売上高	20,151	100.0	19,328	100.0	+4.3	+822	20,082	100.0	+0.3	+69
売上原価	11,067	54.9	10,719	55.5	+3.3	+348	11,192	55.7	△1.1	△124
販管費	8,040	39.9	7,989	41.3	+0.6	+51	8,312	41.4	△3.3	△271
営業利益	1,043	5.2	619	3.2	+68.3	+423	577	2.9	+80.5	+465
経常利益	1,047	5.2	626	3.2	+67.2	+420	576	2.9	+81.8	+471
当期純利益	338	1.7	278	1.4	+21.5	+59	115	0.6	+194.0	+223

〔売上高について〕

- ・3月:東日本大震災と
その後の計画停電
- ・7月:放射性セシウム
汚染肉牛の流通
と、2度に渡る大きな影響が発生
- ⇒・中部、関西エリアの営業強化
- ・非牛肉関連分野の強化
- 和菓子・レストラン
- 「豚めし」開発
- ・牛肉の自主検査体制の構築
- ・QSC+Vの向上

〔第1四半期会計期間〕

(単位:百万円)

	2012年2月期 (実績)	2011年2月期 (実績)		
	金額	金額	増減比(%)	増減額
売上高	9,675	9,239	+4.7	+436
売上原価	5,398	5,151	+4.8	+247
販管費	3,848	3,816	+0.8	+31
営業利益	429	271	+58.2	+157
経常利益	430	272	+58.0	+158
当期純利益	28	126	△77.7	△98

〔第2四半期会計期間〕

(単位:百万円)

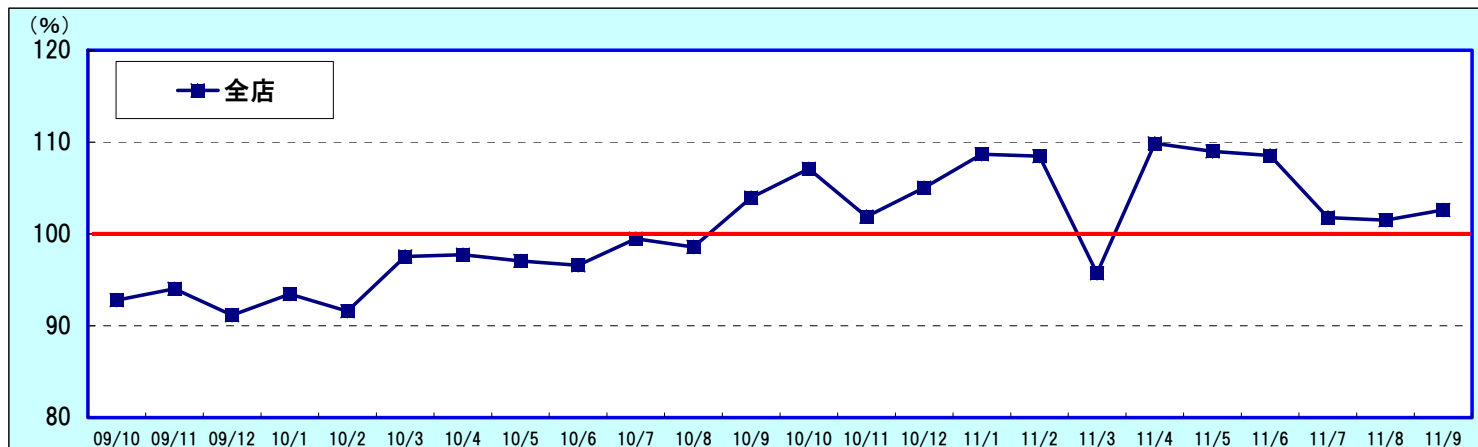
	2012年2月期 (実績)	2011年2月期 (実績)		
	金額	金額	増減比(%)	増減額
売上高	10,476	10,089	+3.8	+386
売上原価	5,669	5,568	+1.8	+101
販管費	4,192	4,172	+0.5	+19
営業利益	614	348	+76.2	+265
経常利益	616	353	+74.3	+262
当期純利益	310	152	+103.6	+158

〔利益について〕

- ・震災影響が長期化することを
前提にコスト削減を徹底
- +
- ・早期の回復基調転換
- ・「やる気と仕組み」による、
売上づくり、FLコントロール

(2) 連結売上高の推移（月次売上高開示資料より、前年比推移）

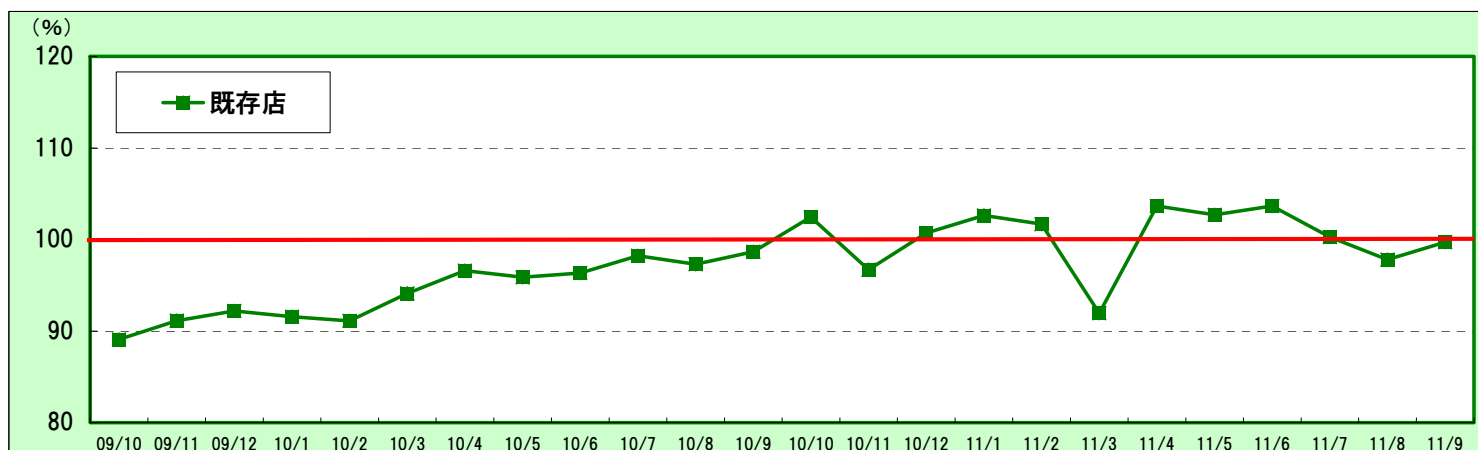
全店



2012年2月期実績

	第1Q	第2Q	累計
全店	104.71	103.83	104.26
既存店	99.29	100.52	99.91

既存店



(3) セグメント概要

< 第2四半期累計期間 >

(単位:百万円)

	外部顧客に対する売上高				セグメント利益			
	2012年2月期 第2四半期 累計期間	2011年2月期 第2四半期 累計期間	前年同期比 (%)	差異	2012年2月期 第2四半期 累計期間	2011年2月期 第2四半期 累計期間	前年同期比 (%)	差異
精肉事業	6,754	6,287	107.4	+466	511	443	115.4	+68
惣菜事業	5,926	5,734	103.3	+191	656	640	102.5	+15
和菓子事業	2,056	3,737	100.4	+15	136	88	330.3	+204
食品卸事業	1,696				156			
レストラン事業	3,718	3,569	104.2	+149	172	51	331.9	+120
(消去または全体)					△ 590	△ 604	-	+14
合計	20,151	19,328	104.3	+822	1,043	619	168.3	+423

<参考> 第1四半期会計期間

(単位:百万円)

	外部顧客に対する売上高				セグメント利益			
	2012年2月期 第1四半期 会計期間	2011年2月期 第1四半期 会計期間	前年同期比 (%)	差異	2012年2月期 第1四半期 会計期間	2011年2月期 第1四半期 会計期間	前年同期比 (%)	差異
精肉事業	3,452	3,153	109.5	+299	286	227	125.6	+58
惣菜事業	2,820	2,797	100.8	+23	315	311	101.3	+4
和菓子事業	1,114	1,485	106.0	+88	102	△ 29	-	+118
食品卸事業	459				△ 12			
レストラン事業	1,828	1,802	101.4	+26	26	37	70.1	△ 11
(消去または全体)					△ 289	△ 276	-	△ 12
合計	9,675	9,239	104.7	+436	429	271	158.2	+158

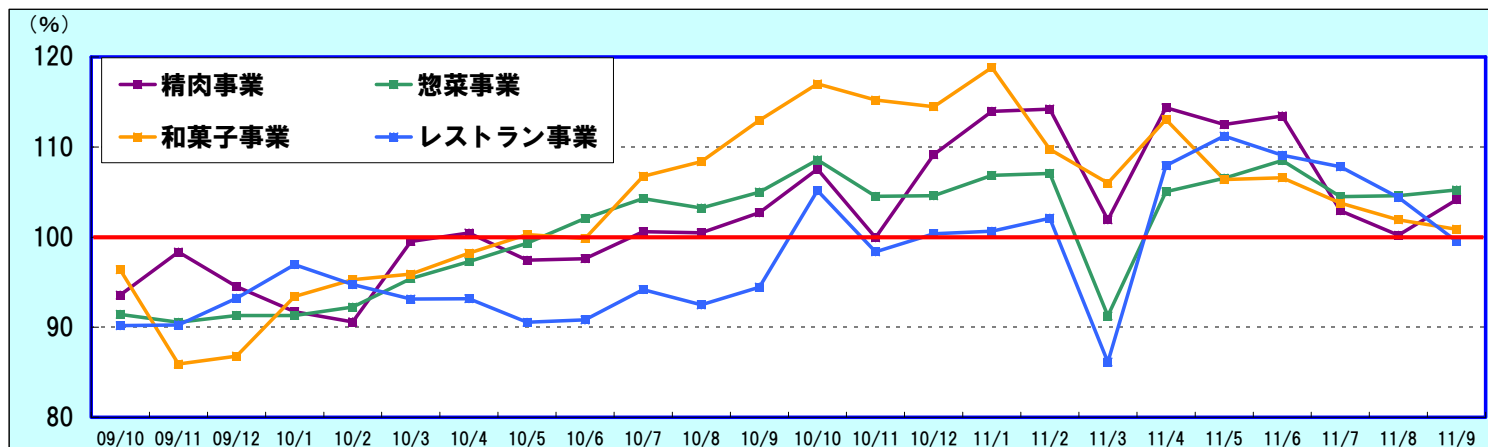
<参考> 第2四半期会計期間

(単位:百万円)

	外部顧客に対する売上高				セグメント利益			
	2012年2月期 第2四半期 会計期間	2011年2月期 第2四半期 会計期間	前年同期比 (%)	差異	2012年2月期 第2四半期 会計期間	2011年2月期 第2四半期 会計期間	前年同期比 (%)	差異
精肉事業	3,301	3,134	105.3	+167	225	215	104.6	+9
惣菜事業	3,106	2,936	105.8	+169	341	329	103.5	+11
和菓子事業	941	2,251	96.8	+73	34	117	172.5	+85
食品卸事業	1,236				169			
レストラン事業	1,890	1,766	107.0	+123	146	14	1,022.1	+131
(消去または全体)					△ 301	△ 328	-	+26
合計	10,476	10,089	103.8	+386	614	348	176.2	+265

(参考)セグメント別売上高 (月次売上高開示資料より、前年比推移)

全店



精肉事業

	第1Q	第2Q	累計
全店	109.49	105.33	107.42
既存店	102.89	99.44	101.17

惣菜事業

	第1Q	第2Q	累計
全店	100.80	105.76	103.34
既存店	94.18	98.91	96.57

和菓子事業

	第1Q	第2Q	累計
全店	108.28	103.95	106.28
既存店	103.59	103.40	103.45

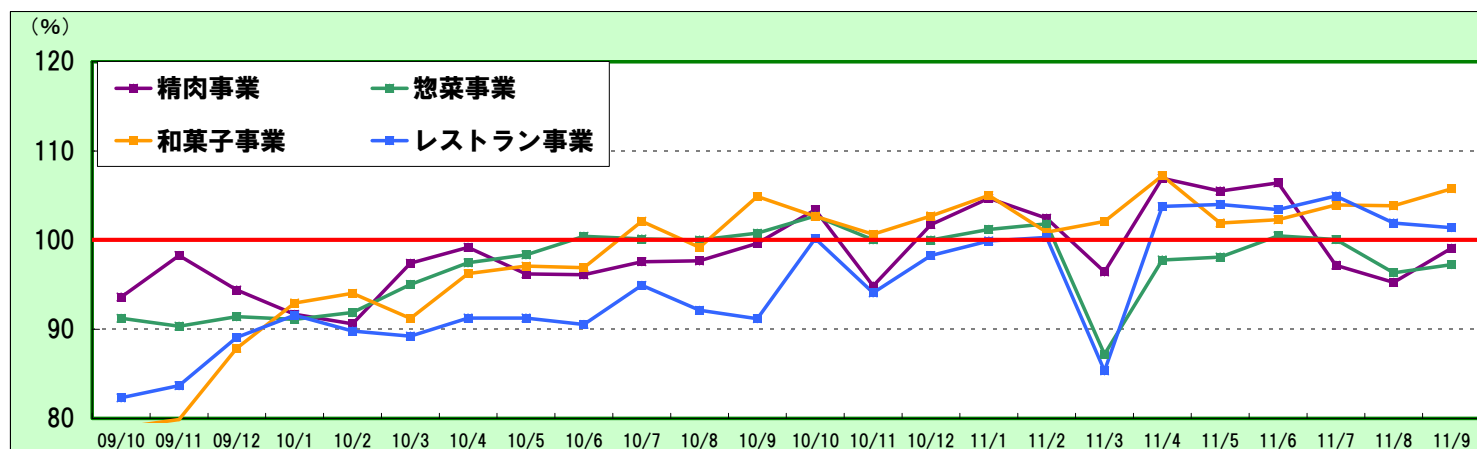
レストラン事業

	第1Q	第2Q	累計
全店	101.43	106.98	104.18
既存店	97.29	103.57	100.46

食品卸事業

	第1Q	第2Q	累計
全店	100.58	91.92	94.11

既存店



2. 2012年2月期 通期業績予想

〔2012年2月期 通期予想〕

(単位:百万円)

	2012年2月期 (予想)		2011年2月期 (実績)				2012年2月期 (11年4月19日時点会社予想)			
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減比(%)	増減額	金額	構成比(%)	増減比(%)	増減額
売上高	41,834	100.0	40,521	100.0	+3.2	+1312	41,862	100.0	△ 0.1	△ 27
売上原価	22,492	53.8	22,424	55.3	+0.3	+68	22,968	54.9	△ 2.1	△ 475
販管費	16,849	40.3	16,295	40.2	+3.4	+554	17,043	40.7	△ 1.1	△ 193
営業利益	2,492	6.0	1,802	4.4	+38.3	+690	1,850	4.4	+34.7	+642
経常利益	2,500	6.0	1,822	4.5	+37.2	+677	1,850	4.4	+35.1	+650
当期純利益	992	2.4	743	1.8	+33.5	+248	762	1.8	+30.2	+229

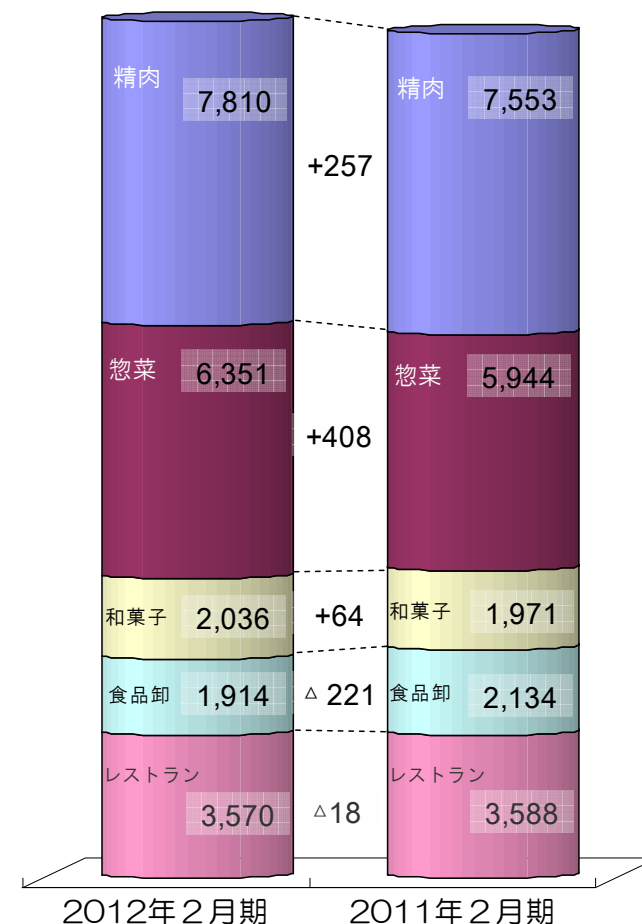
〔参考 下期〕

(単位:百万円)

	2012年2月期 (予想)		2011年2月期 (実績)				2012年2月期 (11年4月19日時点会社予想)			
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減比(%)	増減額	金額	構成比(%)	増減比(%)	増減額
売上高	21,682	100.0	21,192	100.0	+2.3	+489	21,779	100.0	△ 0.4	△ 96
売上原価	11,424	52.7	11,704	55.2	△ 2.4	△ 280	11,775	54.1	△ 3.0	△ 351
販管費	8,808	40.6	8,305	39.2	+6.1	+503	8,731	40.1	+0.9	+77
営業利益	1,449	6.7	1,182	5.6	+22.6	+267	1,272	5.8	+13.9	+177
経常利益	1,452	6.7	1,195	5.6	+21.5	+256	1,273	5.8	+14.1	+178
当期純利益	653	3.0	464	2.2	+40.7	+188	647	3.0	+1.0	+6

< 下期の売上高予想について >

(単位:百万円)



3. 2012年2月期 出退店の状況および設備投資について

(1) 2012年2月期 出退店の状況

	前期末	上期		第2四半期末	下期		当期末
		出店	退店		出店	退店	
精肉事業	35	1		36	2	0	38
惣菜事業	74	12 (3)	3 (3)	83	4 (2)	5 (2)	82
和菓子事業	116	7 (3)	7 (2)	116	3 (1)	5 (1)	114
食品卸事業	28	0	0	28	0	0	28
レストラン事業	39	3	4	38	0	1	37
合計	292	23 (6)	14 (5)	301	9 (3)	11 (3)	299

※()内は移転による出店もしくは退店

(2) 2012年2月期 設備投資について

(単位:百万円)

	上期実績	下期修正計画	年間修正計画
新規出店	23店 367	9店 92	32店 459
その他	202	241	443
<計>	570	333	903

<参考> 当初設備投資計画

(単位:百万円)

	上期計画	下期計画	年間計画
新規出店	21店 411	3店 48	24店 460
その他	390	38	429
<計>	802	87	890

〈 上期の振り返りと今後について 〉

4. 東日本大震災及び放射性セシウム汚染肉牛発生の影響と対応

全店既存店 前年比	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	91.97	103.67	102.70	103.65	100.28	97.82	99.72

東日本大震災、計画停電の発生

<影響>

- ・ 自粛ムードの広がりによる売上低下
- ・ 計画停電等による関東エリアの
レストラン・惣菜店舗の休業、営業時間短縮

<対応>

- ・ 中部、関西エリアの営業強化
 - 集客販促の強化
 - 人員の一時異動
- ・ 長期保存型商品（レトルトカレー、どら焼き、しぐれ煮）拡販
- ・ 震災後の家庭内食回帰、近隣消費への対応

放射性セシウム汚染肉牛の発生

<影響>

- ・ 牛肉及び牛関連商品（牛めし、しぐれ煮）の売上
低下による精肉、惣菜店舗、中元ギフトへの影響

<対応>

- ・ 非牛関連商品の強化
 - 「豚めし」弁当等の新規開発
 - 豚・鶏肉による集客販促
- ・ 検査機器の調達による
自主検査体制の構築
8/12より『全頭検査』の稼働
→ 安全と信頼の回復へ

「筋肉体質」へのチャンス

全頭

検査済み

安心して買い求めください。

三重県産 国内産
松阪牛 黒毛和牛

当店では、
 全ての「三重県産 松阪牛」「国内産 黒毛和牛」に
 ついて放射性物質（セシウム）に対する検査を実施し
 安全を確認したもののみの販売しております。



5. レストラン事業の業績回復

「QSC+V」の向上

○ ビュッフェレストラン

- ☆ 利用時間と料金体系の総合見直し
- ☆ スペシャルメニューの投入・・・ローストビーフ、海老マヨプレート
- ☆ “ビューティ”メニューの開発投入

○ グリルレストラン全店へのサラダバー導入

- 歳時、季節、月例の企画づくりと
手配りチラシによる事前告知の定例化

- ★ お客様感謝デー
(ビュッフェレストラン 毎月最終月曜日)
- ★ 雨の日サービス
- ★ 母の日、こどもの日企画
- ★ 女子会プラン、カップルプラン

売上はつくる

- 外的要因への迅速な対応策
- 「売り込む」の
ひとつひとつの積み上げ



10月のお得カレンダー

1 土	美し国 三重県フェア ◆9月21日(水)～10月18日(火)	ディナー 限定 松阪牛入りメンチカツ 1皿プレゼント!
2 日		
3 月	得割 ハッピー★デー 10月11日の特別開催	ランチ2名様 3,000円 (税込3,150円) お食事時間70分 おひとり様1,500円 (税込1,575円)
4 火		
5 水	10月の開催日 15(土) 16(日) お子様お得デー お客様1グループにつき、幼児(小学生未満)1名様無料!	ディナー2名様 3,500円 (税込3,675円) お食事時間90分 おひとり様1,750円 (税込1,838円)
6 木		
7 金	HAPPY HALLOWEEN 10/20(木)～31(月) ハロウィンメニューが随々登場! 29(土) 30(日) 31(月) お菓子のつまみ取り開催!	毎月最終月曜日は 10月31日 お客様デー 来月は11月28日
8 土		
9 日	ランチ 1,400円 (税込1,470円) お食事時間70分	ディナー (お二人様) 3,300円 (税込3,465円) お食事時間90分 一人様1,650円 (税込1,733円)!
10 月		
11 火	※キャンペーンイベントは予告なく中止、または内容を変更する場合がございます。また、一部店舗では実施していない場合がございます。あらかじめご了承ください。	

6. 和菓子事業の業績向上



○和菓子事業セグメントの構成

< 口福堂 >



口福堂 フジグラン広島店

< 柿次郎 >



EXPASA御在所柿次郎

阪神柿次郎

< スイーツファクトリー >



○涼菓の開発投入・・・夏場の低需要期の掘り起し

○長期保存型商品開発による

・手土産需要対応

・客単価向上

○店内工程の削減

・スイーツファクトリーの稼働率向上

・店舗人件費の圧縮と商品完成度の引き上げ



夏の三色くず団子



クリーム大福

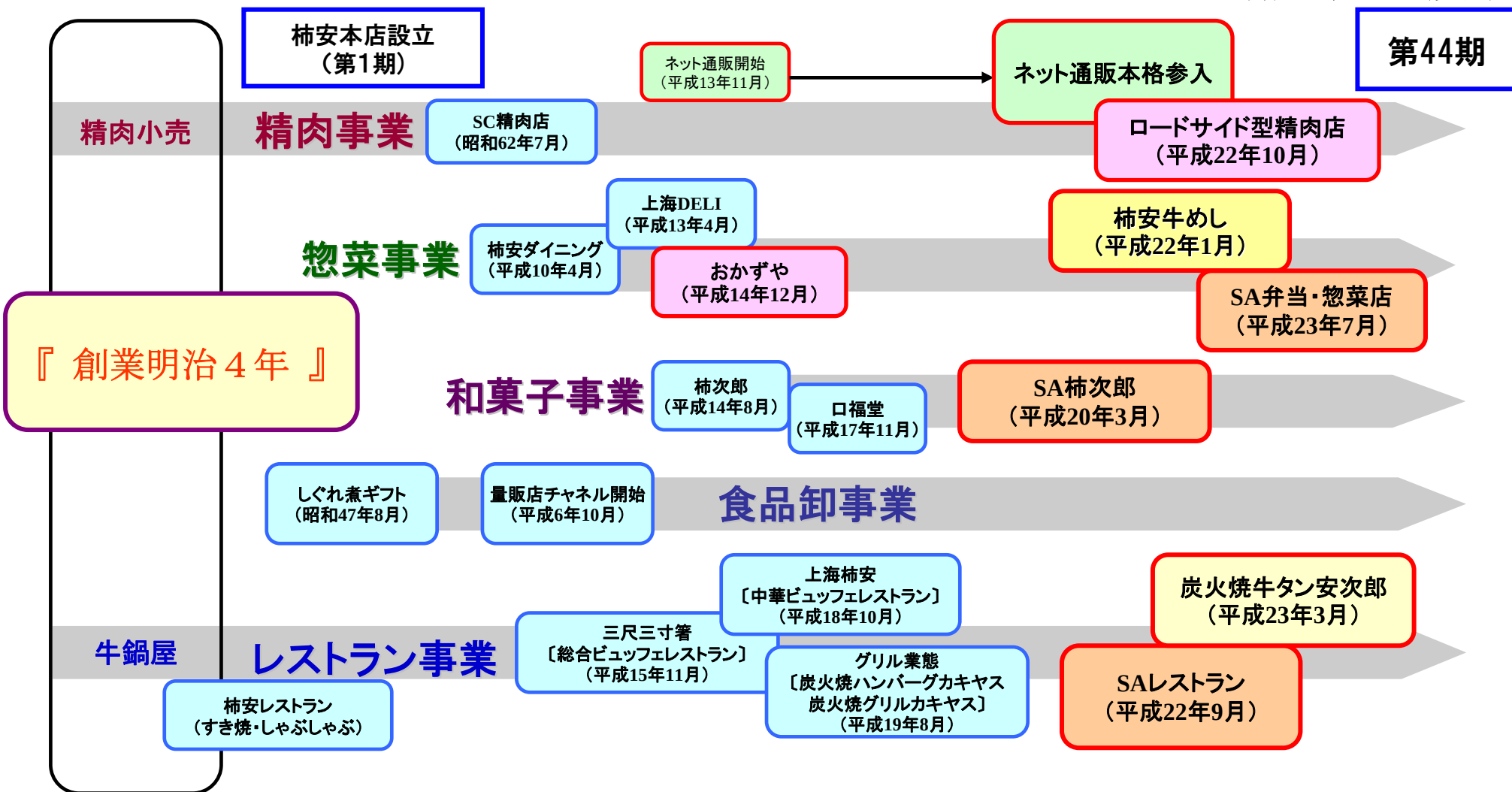


夏の涼菓ギフト

7. その他 個別施策の進捗について

① 業態多様化の変遷

明治4年 → 昭和43年11月 ----- 平成23年10月（現在）



② 柿安牛めしの展開について

- ・ 2010年1月大丸京都に1号店出店以降、1年9か月で7店まで拡大

- | | |
|---------|----------|
| ・ 大丸京都店 | ・ 大丸梅田店 |
| ・ 西武池袋店 | ・ そごう千葉店 |
| ・ 大丸東京店 | ・ そごう神戸店 |
| ・ 阪神百貨店 | 以上 7店 |



阪神柿安牛めし

- ・ 柿安ダイニングの活性化 … 既存ダイニング店舗の区画分割により出店。坪売上の向上に
- ・ 併設型への推進と単独展開の強化及び、品揃え拡充型の検証へ



柿安アミュープラザ博多店

→ 「牛めし」業態から品揃えを拡充。

駅ビルに開設

③ 炭火焼牛たん安次郎について



炭火焼牛たん安次郎
イオン大高店

- ・女性を意識した店づくり・・・サラダバー導入
- ・開発メニューを他のグリルレストラン業態へ



炭火焼ハンバーグカキヤス

「ハンバーグ」メニュー
「牛めし重」等、和食メニュー

『サラダバー』

炭火焼牛たん安次郎

「牛たん」メニュー

グリル&カレーカキヤス

「ステーキ」メニュー
「カレー」メニュー

④ 高速道路サービスエリアマーケットへの展開について

2008年3月 スタート

< 和菓子部門 >



ハイウェイオアシス刈谷柿次郎
パサール幕張柿次郎
EXPASA足柄(上)柿次郎
EXPASA足柄(下)柿次郎
EXPASA多賀柿次郎
EXPASA御在所柿次郎
以上 6店

EXPASA御在所柿次郎

2010年9月 スタート

< レストラン部門 >



グリル&カレーカキヤス
EXPASA御在所店

2011年7月 スタート

< 惣菜部門 >



EXPASA海老名上り店 柿安

・高速道路サービスエリア立地に3業態&8店を展開

→ 集客状況は好調に推移

・実証 ⇒ 商品開発による更なる集客力向上へ

・SA専用商品

・地域又は店舗専用商品

⑤ ロードサイド立地への展開について

- ・2010年10月 愛知県尾張旭市の
おかずや尾張旭店を増床し赤塚精肉店を併設
- ・初年度年商は計画に対し、
放射性セシウム汚染牛の影響により
若干下回ったものの、**収支には一定のメド**
- ・併設により惣菜店への相乗効果が**期待以上**に



おかずや 尾張旭店

⑥ インターネット販売について

- ・ 2001年11月(平成13年11月)にインターネット販売を立ち上げ、前期より本格的に事業構築に着手
- ・ 地方百貨店の閉店等による地方マーケットの維持、拡大を目指すもの



・ 2012年2月売上目標・・・1億円

・ 品揃えの刷新 ⇒ SHOPをリニューアル

⇒高級牛肉中心から

普段使い

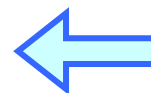
豚、鶏肉

精肉類以外に柿安製品

「良い商品」を「売れる商品」に

売る

QSC+V



心と科学

事業ポートフォリオの再構成

- ・ 多業態の整理と新業態開発
- ・ 収益構造改革と中期計画の策定